

令和元年度 第74回国民体育大会陸上競技栃木県予選会

- 1 主催 (一財) 栃木陸上競技協会、(公財) 栃木県体育協会、栃木県教育委員会
- 2 期日 2019年 7月13日(土) 開会式8時30分 競技開始 9時00分
7月14日(日) 競技開始 9時00分
【予備日 7月15日(月)】
- 3 会場 栃木県総合運動公園陸上競技場(宇都宮市西川田4-1-1)
栃木県公園事務所利用指導課 TEL 028-645-0090
- 4 種目
 - 1) 国体種目
 - 成年男子
100m 400m 800m 110mH 400mH 10000mW 走高跳 三段跳 砲丸投 やり投
 - 少年男子A
100m 400m 5000m 400mH 棒高跳 走幅跳 ハンマー投 やり投
 - 少年男子B
100m 3000m 走幅跳 砲丸投
 - 少年男子共通
800m 110mJH 5000mW 走高跳 三段跳 円盤投
 - 成年女子
100m 400m 1500m 5000m 400mH ◎5000mW ◎走高跳 ◎棒高跳 砲丸投 円盤投 やり投
◎は少年女子A種別からもエントリーできる。
 - 少年女子A
100m 400m 3000m 100mH 走幅跳
 - 少年女子B
100m 1500m 100mYH 走幅跳
 - 少年女子共通
800m 400mH 三段跳 砲丸投 円盤投 やり投
 - 2) 国体種目以外(リレー種目)
 - 男子 4×100mR、女子 4×100mR ■中学生の参加可
- 5 参加制限
 - [成年男子] 平成13年4月1日以前に生まれた者とする。
 - [少年男子] A 平成13年4月2日以降、平成15年4月1日までに生まれた者。
B 平成15年4月2日以降に生まれた者、ただし、中学生は3年生のみ参加できる。
 - [成年女子] 年齢制限は成年男子と同じ。
 - [少年女子] 年齢制限は少年男子と同じ。
- 6 参加資格 2019年度栃木陸上競技協会登録者であること。
 - ※ 県外登録者は、所属陸上競技協会の出場認知書を提出した場合出場できる。
 - 試技については、原則として予選ラウンドのみとする。また順位は着かないが記録は公認記録とする。

7 日 程

1) 国体種目

1 日 目	成年男子	100m	400mH	走高跳	三段跳	やり投	
	少年男子A	100m	5000m	400mH	やり投		
	少年男子B	100m	3000m				
	少年男子共通	走高跳	三段跳	円盤投			
	成年女子	100m	1500m	400mH	◎走高跳	円盤跳	やり投
	少年女子A	100m	3000m				
	少年女子B	100m	1500m				
	少年女子共通	400mH	円盤投	三段跳	やり投		

2 日 目	成年男子	400m	800m	110mH	10000mW	砲丸投
	少年男子A	400m	棒高跳	走幅跳	ハンマー投	
	少年男子B	走幅跳	砲丸投			
	少年男子共通	800m	110mH	5000mW		
	成年女子	400m	5000m	◎5000mW	◎棒高跳	砲丸投
	少年女子A	400m	100mH	走幅跳		
	少年女子B	100mYH	走幅跳			
	少年女子共通	800m	砲丸投			

◎の成年女子 5000mW・走高跳・棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。

2) 国体種目以外（リレー種目）タイムレース → 2日目 男・女4×100mR

8 参加制限 1人 2種目以内

9 参加料 国体種目1種目1,000円+ 保険料1人100円

リレー1チーム2,000円+(リレーのみに参加者する選手は、1名につき100円)

※保険料は、参加選手1名につき100円です。本大会でケガをした場合に適用されます。
参加料は理由の如何に係わらず返金しない。

10 申込期日 2019年6月19日(水) 〆切

11 申込方法 2019陸上とちぎ(P9~P14)参照のこと。

NANS21V・Web登録システム(<https://nishi-nans21v.com>)による申込

受付期間 2019年 6月 7日(金)~19日(水)

12 表彰 各種目の1位に賞状を授与する。

13 競技上の規定及び方法

2019年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則、本大会規則による。

- (1) 少年男子A400mHの高さ/ハードル間は0.914m/35.00mとする。
- (2) 少年男子共通110mJHの高さ/ハードル間は0.991m/9.14mとする。
- (3) 砲丸の重さは、少年男子Bは5.0kgとする。少年女子Bは4.0kgとする。
- (4) 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.75kgとする。
- (5) ハンマー投げの重さは、少年男子Aは、6.0kgとする。成年女子は4.0kgとする。
- (6) 少年男子共通円盤の重さは、1.75kgとする。
- (7) 少年女子A400mHの高さ/ハードル間は0.762m/35.00mとする。
- (8) 少年女子B100mHの高さ/ハードル間は0.762m/8.5mとする。

14 その他

- (1) 本大会は、下記の選手選考会を兼ねます

都道府県対抗男子・女子駅伝並びに東日本女子駅伝競走大会

少年男子A5000m、成年女子5000m、少年男子B3000m、少年女子A3000m

- (2) 審判の協力について：監督及び引率者は大会審判の協力をお願いします。

参考 大会参加申込手順

- 今年度から新たに「NANS21V・WEB 登録システム」を利用して手続きを行います。
- 条件としてインターネット通信と、Microsoft Excel（2013 以上・マクロ機能を要する）を利用できるパーソナルコンピュータが必要です。スマートフォン・タブレットでは利用できません。

- 1 指定 WEB サイト (<https://nishi-nans21v.com/>) にアクセスして、**ユーザー登録**および**選手登録**を行う。(WEB サイト上のマニュアル「本サイトのご利用方法」を参照)
- 2 「1」操作完了後、同サイトにログインして「**競技会エントリー**」(＝大会申込)を行う。
- 3 **参加料の納入**(指定口座への振り込み納入になります)
国体予選では参加料に加え、保険料が1名につき100円かかります。ご注意ください。

(1) 納入先(指定口座…ゆうちょ銀行)

ア ゆうちょ銀行から振り込む場合	イ 他の金融機関から振り込む場合
【記号】 10790	【銀行名】 ゆうちょ銀行
【口座番号】 32604011	【店名】 ○七八(読み ゼロナナハチ)
【口座名義】 一般財団法人栃木陸上競技協会 イッパンザイダンホウジン トチギリクジョウキョウギキョウカイ	【口座番号】 3260401
	【口座名義】 一般財団法人栃木陸上競技協会 イッパンザイダンホウジン トチギリクジョウキョウギキョウカイ

(2) 振込依頼人欄

大会名	参加種目数	学校名(団体名)
例 ハル13ウツノミヤミナミ		
大会名の凡例:	春季大会	→ ハル
	県選手権大会	→ ケン
	国体予選	→ コク
	記録会	→ キ1 キ2 キ3 キ4 キ5
	小学生大会	→ ショウ
※ 通帳には13文字しか記載されません。例に従って略字で入力してください。		

4 **参加申込書(様式1)・参加料集計表(様式3)の郵送**

- ア WEB 申込の操作「EXCEL 一括登録」で用いた Excel データ(ファイル名「entry.xls」)の「印刷」タブで表示される「大会申込一覧表」を様式1として印刷する。
- イ 陸上とちぎ p.13~14 に掲載されている 様式 3-1 参加料集計表 に必要事項を記入し、様式 3-2 振込証コピー貼付用紙 に振込証のコピーを貼付する。
(様式1に加え、様式3-1・3-2もEXCELデータ「entry.xls」より印刷可能です。)
- ウ 公印(個人申込の場合は個人のもの)を押印した様式1と様式3-1・3-2を栃木陸協事務局宛て郵送する。**〒321-0152 宇都宮市西川田6-4-37 株式会社 鈴和3階 (一財) 栃木陸上競技協会**

※ 以上1~4が完了し、参加申込となります。FAXでの申込や当日の参加申込は受け付けません。

第74回国民体育大会選手選考基準

Ver.20190329【確定版】

(一財)栃木陸上競技協会 強化部

1. 国体予選競技会

- 栃木県陸上競技春季大会
- 栃木県高等学校総合体育大会陸上競技大会
- 栃木県陸上競技選手権大会
- 全日本中学校通信陸上競技大会栃木県大会
- 栃木県高等学校陸上競技学年別大会
- 国民体育大会陸上競技栃木県予選会

※上記1. の国体予選競技会に出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる(下記 2. の選考対象競技会のみでの出場では選考対象外となる。但し、トップアスリート参加資格特例措置対象者等の特例を除く)

※少年男子 B3000m に出場の意志がある選手は、国民体育大会陸上競技栃木県予選会に必ず出場すること。

2. 選考対象競技会（国体予選会を含む参考競技会）

※選考する際には以下の競技会の実績も参考とする。

- 1) 成年
日本選手権・各地区インカレ・各地区実業団・日本グランプリシリーズ(プレミア含む)・日本学生個人選手権
- 2) 少年 A・B・共通(高校生)
全国高等学校総合体育大会陸上競技大会・関東高等学校陸上競技大会
- 3) 少年 B・共通
栃木県中学校春季体育大会陸上競技大会
栃木県中学校総合体育大会陸上競技選手権大会
関東中学校陸上競技大会

3. 選考基準

- 1) 国体選考基準記録の有効期間は、2019年4月1日～2019年8月9日とする。
(長距離種目においては、2018年10月10日～2019年3月31日までも参考記録とする)
- 2) 期限内に(一財)栃木陸上競技協会強化部が設定する国体選考基準記録(A・B)を突破している種目、または2019年8月9日時点での全国ランキングを参考に国体において入賞する可能性が高いと判断した選手がいる種目から選考する。その際、選考の優先順位は以下の通りとする。

①A基準突破者 ②全国ランキング上位者(入賞可能な選手を優先) ③B基準突破者
④リレーの編成 ⑤全国ランキングを参考

- 3) 該当者が複数いる場合や、基準記録に近い記録を出している選手がいる場合は、各種選考対象競技会(国体予選会を含む参考競技会)を考慮して実績のある者を優先する。
- 4) 特に少年種別に於いて、今季ベスト記録に差がない場合または、全国高校総体・関東高校で特筆する結果がない場合は、国民体育大会陸上競技栃木県予選会の結果を重視して選考する。
- 5) リレー種目については、男女とも編成することを前提とし、国体予選会及び選考対象競技会の実績を参考に特性を考慮して選考する。その際、リレーに関わる一部の候補選手が(一財)栃木陸上競技協会強化部が設定する国体選考基準記録(A・B)を突破していなくても編成することがある。

第74回国民体育大会 選手選考基準記録(茨城国体)

一般財団法人栃木陸上競技協会 強化部

			茨城	
No.	種別	種目	A基準	B基準
1	成年男子	100m	10.40	10.60
2		400m	46.70	47.50
3		800m	1.49.80	1.50.80
4		110mH	13.95	14.05
5		400mH	50.50	51.00
6		10000mW※2	40.30.00	42.00.00
7		走高跳	2m20	2m15
8		三段跳	16m10	15m80
9		砲丸投	17m00	16m50
10		やり投	72m00	70m00
11	少年男子A	100m	10.60	10.80
12		400m	47.90	48.40
13		5000m	14.15.00	14.25.00
14		400mH	52.00	53.30
15		棒高跳	4m90	4m70
16		走幅跳	7m35	7m15
17		ハンマー投※4	59m00	57m00
18		やり投	64m00	62m00
19	少年男子B	100m	10.80	10.95
20		3000m※12	8.30.00	8.45.00
21		走幅跳	7m00	6m80
22		砲丸投※5	15m60	15m20
23	少年男子共通	800m	1.52.50	1.53.50
24		110mH	14.50	14.70
25		110mJH※6	14.00	14.20
26		5000mW※2	21.00.00	21.30.00
27	走高跳	2m09	2m03	
28	三段跳	15m00	14m70	
28	円盤投※7	47m00	45m00	

成少男子共通	4×100mR※3	42.80(4人合計)
--------	-----------	-------------

			茨城	
No.	種別	種目	A基準	B基準
29	成年女子	100m	11.85	12.05
30		400m	54.50	55.30
31		1500m	4.20.00	4.25.00
32		5000m	15.45.00	15.55.00
33		400mH	59.00	1.00.50
34		5000mW◎※1※2	23.30.00	24.00.00
35		走高跳◎※1	1m75	1m70
36		棒高跳◎※1	3m80	3m60
37		砲丸投	14m50	14m00
38		円盤投	45m00	44m00
39	やり投	54m00	52m00	
40	少年女子A	100m	11.95	12.15
41		400m	55.00	56.00
42		3000m	9.20.00	9.27.00
43		100mH※8	14.00	14.20
44	少年女子B	走幅跳	5m90	5m75
45		100m	12.10	12.25
46		1500m	4.28.00	4.32.00
47	少年女子共通	100mH	14.30	14.50
48		100mYH※9	14.00	14.20
49	少年女子共通	走幅跳	5m75	5m65
50		800m	2.10.00	2.12.00
51		400mH※10	1.00.00	1.01.50
52		三段跳	12m20	11m90
53		砲丸投※11	13m30	13m00
54		円盤投	41m00	39m50
54	やり投	47m00	45m00	

成少女子共通	4×100mR※3	48.80(4人合計)
--------	-----------	-------------

下線部赤字は昨年度からの変更点である

- ※1 ◎の成年女子5000mW・走高跳・棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる。
- ※2 成年男子10000mWは、5000mWの予選を経た者でよい。少年男子共通および成年女子5000mWは、3000mWの予選を経た者でよい。
- ※3 成少男女共通4×100mRについては、選手選考基準5)6)項に準じて決定される。
- ※4 少年男子Aハンマー投のハンマーの重さは、6.0kgとする。
- ※5 少年男子B砲丸投の砲丸の重さは、5.0kgとする。
- ※6 少年男子共通110mハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.991m/9.14mとする。
- ※7 少年男子共通円盤投の円盤の重さは、1.75kgとする。
- ※8 少年女子A100mハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.838m/8.5mとする。
- ※9 少年女子B100mハードルの、ハードルの高さ/ハードル間は、0.762m/8.5mとする。
- ※10 少年女子共通400mハードルの、ハードルの高さは0.762mとする。
- ※11 少年女子共通砲丸投の砲丸の重さは、4.0kgとする。
- ※12 少年男子B 3000mは、1500mの予選会を経た者でよい。

- 6) 但し、リレー種目のチーム編成に関して以下のような状況の場合は編成しないこともあり得る。
- 国体選考基準記録(A・B)突破者が1名以下の場合
 - 国体選考有効期間内におけるリレー候補選手の100m記録の合計がガイドラインを超える場合。
- (※直近国体過去3大会(福井, 愛媛, 岩手)分)でのリレー予選通過記録を参考)
- 【ガイドライン】 <男子> 42 秒 80 <女子> 48 秒 80
- 7) 少年男子 B3000m の選考については、国民体育大会陸上競技栃木県予選会の結果を重視する。ただし、高校生で、全国高校総体での入賞者が複数いる場合は、全国高校総体および国民体育大会陸上競技栃木県予選会の結果により選考する。また、中学生がいる場合は、直近国体過去3大会分の第8位記録の平均タイムを突破しており、且つ、関東中学陸上において優勝した者を選考対象とする。
- 【直近国体過去3大会 少年男子 B3000m 決勝の8位平均タイム】 8'32"47
- 8) 上記の過程による選考を終えても国体出場最大枠である29名に満たない場合は、29名以下での選考もあり得る。

4. 確認事項・その他

- 1) 国体に参加の意思のある競技者は、別紙の「国民体育大会参加資格について(選手用)」を必ず一読すること。
- 2) 栃木陸協強化部が設定する国体選考基準記録(A・B)の突破は、国体候補選手の内定とは限らない。
- 3) 選考対象選手であっても、選手選考時点で怪我や病気等の問題が生じている選手については選考しない場合がある。
- 4) 国体候補選手の内々定については、(一財)栃木陸上競技協会 評議員会の承認を経た後、各所属長または本人宛に郵送をもって通知する。(内定者のみ通知する)
- 5) 選手決定後、怪我や病気等の問題が生じた選手については選手変更もあり得る。
- 6) 選考された選手(特に県内選手)は、原則として国体強化練習会・合宿に必ず参加すること。 参加しない選手は内定(決定)を変更する場合もある。

(参加人員・出場制限・国体参加資格等)

- * 選手団編成監督(2名)・選手29名(男子選手19名以内、女子選手19名以内)計31名とする(監督兼選手(1名)の場合は、参加選手30名を選考することができる)。
- * 1種目1名、同一人の出場は2種目までとする。ただし、リレーは除く。
- * (一財)栃木陸上競技協会が定める上記1. の県国体予選会に出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる。ただし、1種目の予選のみに出場し、その種目の代表選手となった者は、予選に出場しなかった他の1種目にも出場することができる。
- * リレーチームの編成は、男女とも成年、少年A、少年Bから各1名、残りの1名は成年、少年A、少年Bのいずれかの種別とする。リレーに出場する者は、予選会のどの種目であっても参加していれば出場できる。
- * 成年女子5000m競歩には、少年女子Aからもエントリーできる(成年少年いずれか1名)。
- * 成年男子10000m競歩の出場者は、5000m競歩の予選を経た者でもよい。少年男子共通5000m競歩、成年女子5000m競歩の出場者は、3000m競歩の予選を経た者でもよい。
- * 成年女子走高跳には、少年女子Aからもエントリーできる(成年少年いずれか1名)。
- * 成年女子棒高跳には、少年女子Aからもエントリーできる(成年少年いずれか1名)。
- * 少年男子B3000mの出場者は、1500mの予選会を経た者でもよい。
- * 監督は、日体協公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ、または公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員の資格を有する者とする。
- * ふるさと選手制度については、第74回国民体育大会実施要項総則5(別記1を含む。)の規程による。
- * 第74回国民体育大会におけるトップアスリート参加資格特例措置対象者(該当種目に限る)については、(公財)日本スポーツ協会が定める特例の内容に準じて選考の対象とする。

国民体育大会参加資格について

(一財) 栃木陸上競技協会 強化部

前年または前々年度に他県から出場した者は、2大会以上の期間を置かなければ栃木県からの参加ができない。(例外) 新卒業者、結婚・離婚等に係る者、ふるさと適用者、東日本大震災に係る参加資格特例措置を活用者、JOC エリートアカデミー在籍者

1. 中学生

- 栃木県内の中学校に通学しており栃木登録であること。
- 中学3年生(2004年4月2日から2005年4月1日までに生まれた者)であること。

2. 高校生

- 「学校教育法」第1条に定める栃木県内の高等学校、中等教育学校、高等専門学校および特別支援学校に通学しており栃木登録であること。(少年A:2001年4月2日から2003年4月1日までに生まれた者、少年B:2003年4月2日以降に生まれた者)
- 全日制・定時制は問わないが、通信制の高校に在籍する競技者は、栃木県に在住であり栃木登録であること。
- 「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の適用を受けるもの

3. 成年選手

成年選手が「栃木県」から国体に出場するには、3つの条件のいずれかに当てはまる必要があります。

①居住地を示す現住所	②勤務地	③ふるさと
○大会開催年の4月30日以前から本大会終了時まで栃木県内の住所を有し(栃木県に住民票など住所に関する届け出をしている)、かつ日常生活をしていること。	○大会開催年の4月30日以前から本大会終了時まで、栃木県内の勤務先で雇用主と雇用契約を締結した上で、現に主たる勤務実態を有する会社等の所在地を指す。 ○上記期間のうち、1週当たり労働義務がない2日および国民の祝日を除き、残った日数の半数を超えて栃木県に存する事業所等に現実に通勤し、勤務している。	○所定方法により「ふるさと」を登録しなければならない。(栃木県予選会を含む) ○栃木県内の中学校または、高等学校を「卒業」していることが条件となる。※高等専門学校、通信課程、高等学校の専攻科、別科を卒業した者は適応できない ○1回の適用で2年以上連続。 <u>活用回数</u> は2回まで。 ○ <u>毎年申請が必要</u>

《ふるさと回数2回までの解釈》

- 2大会連続で(登録の翌年度と翌々年度連続で)登録がない場合は、1回目の適用権利が消滅。
- 1年間登録しなかった場合は、翌年度登録を行えば継続になる。
- 登録しても、他県で出場後に、栃木県に戻り「居住地」または「勤務地」として参加した場合は、1回の適用権利が消滅する。
- 出場種目が無くても、登録をしなければ、1回の適用権利が消滅する。

⇒①②に適用しない場合

「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加資格の特例措置」または「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」または「新卒業者特例」または「結婚または離婚に係る者、」の例外を適用。

⇒いずれにも該当しない場合

出場できない

<注意事項>

○栃木県の大学に在籍。住所が他県の場合は出場できない。その他、不明な点は、(一財) 栃木陸上競技協会強化部担当者に問い合わせる事